

あらかわ ひと・暮らし

伝承の会

荒川区で生活課題を抱える当事者とともに歩んだボランティア活動を語る上で、その成り立ちに貢献されたと思われる当事者・ボランティア等の方々はその思いを語っていただき、あるいは記録や記憶を掘り起こし、可能な限り多くの方々と共有し、後世に伝え、これからの地域福祉推進の一助にさせていただくことを目的に発足しました。

第十三回 ゲスト

しのぶ会

「伝承の会」 発起人・共同代表

故 太田 貞司さん

太田貞司さんは、複数の大学で教鞭をとりつつ、保健所のMSW（医療ソーシャルワーカー）や地域福祉活動計画の策定委員長などを務め、荒川区をフィールドに活動されてきました。介護保険制度の施行後には、地域の高齢者福祉の専門職の立場から様々な提言をし、地域包括システムにも言及した。

荒川区は、先駆的で多彩な地域福祉の取り組みが行われてきたと言われる地域。この

「蓄積」を引き継ぎ、地域保健福祉の新たな基盤づくりに生かそうと、太田さんから提案があり、この「伝承の会」が始まった。



2026年4月18日（土）14：00～16：00 開場 13：30

会場 / アクロスあらかわ 多目的ホール
荒川区荒川2-57-8
東京メトロ「町屋」都電「町屋駅前」徒歩6分

参加費 / 無料 資料代 100円

申込先 / あらかわ ひと・暮らし 伝承の会

QRコードでスマホから→

又はメール：arakawa.densho@gmail.com

※QRコード、メールでのお申し込み以外の方は、ハガキで

〒116-0001 荒川区町屋2-21-2-201（一社）子ども村ホッとステーション気付け

主催：あらかわ ひと・暮らし 伝承の会

共催：荒川区社会福祉協議会

